

# カーボンオフセット塗装順調

## エコペイントネットワーク

エコペイントネットワークが行う、カーボンオフセットサービスが順調に伸びている。カーボンオフセットとは、国や企業が排出したCO<sub>2</sub>を、別な国や地域のCO<sub>2</sub>排出枠を購入し、同国のCO<sub>2</sub>削減活動に投資することで相殺するもの。

同団体は、塗料販売会社4社が参加する環境に配慮した塗装の提供を目指す団体で、4年前から塗装業界として初めて同サービスを開始し、今年4月までに148tのCO<sub>2</sub>のオフセットに成功した。

具体的には、工事した施工店が、塗料の使用料、完

工までにかかった営業提案や移動の車の使用状況、工事内容などの詳細をグループに報告。報告を受けて同グループがCO<sub>2</sub>排出量を計算し、証明書を施主に発行する。

愛知県名古屋市中で外装工事を行うマルコオ・ポロは同グループから塗料を購入し施工する1社で、大型改修を中心に年間数件、同サービスによる塗装を実施している。「マンションなど案件は、CO<sub>2</sub>排出量が多く、理解を示す管理会社もいる」と同社の本田裕樹氏は話す。

同グループに参加するヤブタ塗料店(神奈川県小

田原市)の藪田直秀社長は「した塗装工事を行う施工次のように語る。「一般住宅での導入例も少しずつ増えています。環境に配慮していただければ」

店として、他社との差別化を図るツールとして活用